



# 国民春闘共闘

第 19 号

2019 年 3 月 13 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

## 3.14 全国統一行動（事前集約）

### 全国統一行動の成功で大幅賃上げ・底上げ

### 8 時間働いて人間らしく暮らせる社会を勝ち取ろう

国民春闘共闘委員会は統一回答指定日翌日の3月14日を全国統一行動として一組合員一行動に立ち上がることを呼びかけています。職場と地域からの共同のたたかいで成功させ、未来を切り開きましょう。

## 国民春闘共闘の先行組合の回答状況

建交労の首都圏運輸基本集団交渉は3月12日に最終交渉を行い、神田、浅井、ワカバで前年実績を突破。6社が同額・同率を獲得（全11社中）しています。また全社で188,000円の18歳最賃制度を実現（8時間月22日換算で時給1,068円相当）を獲得。諸要求でも前進回答を獲得しています。

また、JMITUの第一次統一回答指定日の回答状況では3月6日の回答状況は、要求提出支部数の3分の1にあたる57支部分会で有額回答を引き出しています（午後8時現在の中央本部集約）。有額回答の支部分会平均は5,554円（1.95%）、組合員平均は6,362円（2.18%）。多くの支部分会が、昨年同時期を上回っており、村松フルーツ11,506円・パート55円増/時、超音波工業9,021円、アイエスビー・ベア3,000円（40歳未満）、千代田発條10,723円など、労働者の生活や組合の要求に一定配慮した回答を引き出しているところもあるものの、全体としては厳しい回答水準となっています。

## 3.14 全国統一行動に20万2,000人以上が立ち上がる（集約中）

13日16:30現在の報告の集約では、福祉保育労が50職場以上で、日本医労連の全日赤がストライキに入るなど、全国各地で714組合、15,805人以上がストライキ・職場決起集会に立ち上がる予定となっています。また1,096組合、172,000人以上が宣伝・デモなどに参加します。また、地方春闘共闘（30地方共闘）の集約では14,000人以上が朝夕の宣伝行動・デモ・スト支援などに参加する予定です（13日の重税反対行動への参加数を含む）。

3.14 全国統一行動の成功で、低額回答への怒りの声を結集し、引き続き粘り強い交渉で、大幅賃金引上げ・底上げを勝ち取りましょう。

## 連合大手の回答状況

報道などによりますと、自動車や電機などの大手企業の回答状況では、ベースアップで前年水準を割り込む企業が相次いでいます。大手電機はベアに相当する賃金改善額で、前年を500円下回る1,000円で決着。トヨタの平均昇給額（期間従業員や再雇用者を含む全組合員）は前年を1,000円下回る11,700円で妥結。ホンダも前年比-300円の1,400円、日産自動車は前年と同水準の3,000円で妥結したと報じられています。

こうした連合大手の低額回答の状況について「消費拡大に黄信号がともる結果・・・(中略)・・・物流費や人件費の上昇に悲鳴を上げていた食品業界を中心に値上げの動きが相次いでおり、家計を直撃している。10月に消費税増税を控える中、賃上げの動きが鈍れば、財布のひもはさらに固くなりかねない（ロイター通信）」と報じています。

**かちとろう 大幅賃金引き上げ、8時間働いて人間らしく暮らせる社会  
とめよう 安倍9条改憲、消費税増税  
職場と地域からの共同のたたかいで、未来を切り拓こう**